

令和5年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案制度 提案事業審査結果

募集テーマ：公共施設のカーボンニュートラルに寄与する提案

【 審査結果 】

〈提案対象：上野総合市民病院〉

審査結果	提案名	提案者名	提案概要
採用	伊賀市上野総合市民病院向け コーポレート PPA 事業	太陽グリーンエナジ ー株式会社	太陽光発電による電力を自営線接続により供給（販売）

〈提案対象：伊賀市役所本庁舎〉

審査結果	提案名	提案者	提案概要
採用（最優秀提案）	伊賀市役所本庁舎駐車場への カーポート型太陽光発電設備 設置及び電力供給事業	テス・エンジニアリン グ株式会社	駐車場へカーポート型太陽光発電設備を導入し、導入した太陽光 発電設備から発電される電力を PPA スキームにて本庁舎へ供 給。 併せて、自立型 PCS を導入することにより、停電時に PCS の 自立運転により電力を供給
採用	伊賀市役所本庁舎におけるカ ーボンニュートラルエネルギ ー供給 PPA 事業	上野ガス株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・議場屋根への太陽光発電設備及び蓄電池導入 PPA 事業 ・カーボンニュートラル都市ガスの供給 ・市内小学校へのカーボンニュートラル環境教育の実施

〈提案対象：その他公共施設〉

審査結果	提案名	提案者	提案概要
採用	伊賀市内の溜池を活用した水 上太陽光発電事業	株式会社シーテック	溜池4箇所に水上太陽光発電所を建設し、再生可能エネルギーを 供給
不採用	カーボンニュートラル LPG (CN-LPG) の導入	非公表	非公表
不採用	公共施設への省エネ・再エネ導 入による CO2 削減のご提案	非公表	非公表

【 講評 】

公共施設のカーボンニュートラルに寄与する提案は、民間のノウハウ、経営能力及び技術的能力を活用することによって、2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、温室効果ガスの排出量の削減を図ることを目的としたものであり、広く事業提案を募集したところ6事業者から提案書が提出されました。

伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案審査委員会は、これらの提案書をもとに各提案者のプレゼンテーションを受け、ヒアリングを行うとともに、提案書評価基準に則り、厳正かつ慎重に審議した結果、以下の4提案について「採用」としました。

本事業の実施にあたり、高い技術力と優れたアイデアに基づいた貴重な提案をいただき、かつ多大な労力をおかけいただいた提案者の皆様に、心から敬意と感謝の意を表しお礼を申し上げます。

〈伊賀市上野総合市民病院向けカーポレート PPA 事業〉

国内における水上太陽光発電の導入実績に加え、すでに同ため池において実施している事業を拡大（増設）することから実現性が高く、事前調査を具体的にを行ったうえでの上野総合市民病院の施設を指定した電力の供給であるため温室効果ガスの削減に非常に効果的であり、かつ自営線により供給することにより、電力料金の低減が見込めることを評価しました。

〈伊賀市役所本庁舎駐車場へのカーポート型太陽光発電設備設置及び電力供給事業〉

未利用スペースを有効活用し、来客者駐車場にカーポート型太陽光発電設備を設置することによりカーボンニュートラルに貢献するとともに、車両への直射日光の低減や雨天時の回避スペースというカーポートの利点を生かすことで、市民の利便性の向上が期待できること、計画としてしっかり精査されたうえで具体的な数字の提示されたことを評価しました。

また、休庁日に発生する見込みの余剰電力についても、国の補助金等を活用することで財政負担なく対策を講ずることができれば、さらなる効果が期待できることも評価しました。

〈伊賀市役所本庁舎におけるカーボンニュートラルエネルギー供給 PPA 事業〉

市全体の環境施策も含め慎重に協議すべき部分はありますが、カーボンニュートラルに貢献するとともに、「市内小学校へのカーボンニュートラル環境学習の実施」など地元企業ならではの提案があったことを評価しました。

〈伊賀市内の溜池を活用した水上太陽光発電事業〉

ため池が多いというこの地域の特性を活用した提案で、市域事業者へ優先的に電力を供給することで「電力の地産地消」を図るといふ、地域の企業も巻き込んだカーボンニュートラルの取り組みに加え、池周辺の草刈り等、地域住民の負担軽減が期待できることを評価しました。

周辺住民の理解、地元との合意形成が不可欠な事業であることから、今後の事業化に向けた協議のなかで、事業の実現に向けた課題を解決されることを期待します。

2023（令和5）年12月8日

令和5年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案審査委員会